

令和6年度(2024年度)ST(スーパーティーチャー)の紹介

氏名(ふりがな) : 楠田 未来 (くすだ みく)

教科(科目) : 特別支援教育、学校コンサルテーション

勤務校 : 熊本県立天草支援学校



1. 自己紹介、プロフィール

- 特別支援教育コーディネーターです。天草市教育委員会、上天草市教育委員会から巡回相談員の委嘱を受けています。天草地域の幼・保・小・中・高より巡回相談の依頼を受け、様々な相談に応じています。
- 熊本県の「段階的な支援体制(第1段階～第4段階)」において、各段階の状況に応じて、特別支援教育コーディネーター及びスーパーティーチャー双方の立場で支援します。また、必要に応じて、福祉・労働・医療等、関係機関と連携した支援を行います。
- 天草地域特別支援連携協議会事務局校として、天草教育事務所との連携協力体制を構築し、代表者会(年1回)、実務担当者会(年3回)、巡回相談員会義(年3回)において、天草地域の課題を明らかにして協議することができるよう、企画・運営に携わり、地域における特別支援教育の推進をめざしています。
- 全校種の免許・資格を保有しています。
【特支二(知・肢・病)、幼一、小一、中一(音)、高一(音)、保育士資格】

2. 研究テーマや授業等での取組(心がけていること)

- 現場の先生方の特別支援教育に関する理解と指導力を引き出すための学校コンサルテーション(現場の先生方の力量を引き出すための支援を行う相談)を行います。
- 問題状況について、子供の困り感の背景を整理し、よりよい指導・支援の在り方について共に考えるプロセスを大切にします。
- 地域のリソースを結びつけ、必要な人や機関・組織との連携や協力についてコーディネートしたり、先生方が特別支援教育に関して理解を深め、指導・支援に活かしたりすることができるような研修等を行う等、現場の先生方を側面からサポートしていきます。

3. 研修・講演、情報提供が可能なテーマや事項

- 各園・各校(小・中・高)の特別支援教育に関する課題について
 - 各園・各校(小・中・高)の特別支援教育の体制づくりについて
 - 各地域の特別支援教育に関する体制づくりや連携の在り方について
 - 小・中学校特別支援学級の教育課程編成、年間指導計画等の作成、授業づくり等について
- ※研修については、事前に Co の先生と打ち合わせを行い、ニーズに応じた内容となるよう努めます。

4. これまでの主な活動実績

- 令和5年度巡回相談件数は、のべ266件(学習相談・支援158件、生活相談支援36件、就学・進路相談26件、関係会議出席・職員研修等46件)

5. 学校や関係 HP のリンクなどアドレス

熊本県立天草支援学校 HP <https://sh.higo.ed.jp/amakusa-s/>